

## 令和2年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

# 小論文

農学部 亜熱帯地域農学科

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

## 問 題

次ページの文「世界を変えるための 17 の目標」は、国際連合が 2016 年 1 月に発効した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に掲げられた「持続可能な開発目標（SDGs）」である。下図は次ページの文を図式化したものである。

持続可能な開発とは、将来の世代が彼らのニーズを充足する能力を損なうことなく、現在の世代におけるニーズを充足する開発のことである。2030 年までに達成すべきこれら 17 の目標は、地球と人類が繁栄し続けるため、世界中すべての人々に適用され、各国が力を合わせてあらゆる形態の貧困を解消し、誰も取り残されない社会の実現を目指している。

地域で営まれる農業は、これらの目標に対してどのように貢献するべきと考えるか。特に強く関係する複数の目標を選択し、あなたの考えを 900 字以上 1,200 字以内で述べなさい。



出典：国際連合広報センター作成の図面を引用した。

([https://www.unic.or.jp/activities/economic\\_social\\_development/sustainable\\_development/2030agenda/sdgs\\_logo/](https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/) : 参照日 2019 年 9 月 25 日)

## 世界を変えるための 17 の目標

- 目標 1 あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ
- 目標 2 飢餓をゼロに
- 目標 3 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
- 目標 4 すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
- 目標 5 ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る
- 目標 6 すべての人々に水と衛生へのアクセスを確保する
- 目標 7 手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
- 目標 8 すべての人々のための包摂的かつ持続可能な経済成長、雇用およびディーセント・ワークを推進する
- 目標 9 レジリエントなインフラを整備し、持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る
- 目標 10 国内および国家間の不平等を是正する
- 目標 11 都市を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする
- 目標 12 持続可能な消費と生産のパターンを確保する
- 目標 13 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る
- 目標 14 海洋と海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- 目標 15 森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
- 目標 16 公正、平和かつ包摂的な社会を推進する
- 目標 17 持続可能な開発に向けてグローバル・パートナーシップを活性化する

出題者注：エンパワーメント：状況を変革するために必要な力をつけること。

ディーセント・ワーク：働きがいのある人間らしい仕事のこと。

レジリエント：復元力や回復力があること。

## 令和2年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

# 小論文

### 農学部 亜熱帯地域農学科

#### 出題の意図

この出題では、地域で営まれる農業をとおして、国際的課題に対してどのように取り組むかを問い、志願者の国際的な視点、持続可能な農業に対する関心、問題意識および地域貢献に対する意欲などについて総合的に評価する。

亜熱帯地域農学科では、(1) 国際的な視点で地域農林畜産業の振興に貢献したい人、(2) 地域生物資源の循環システムに基づく持続的農業生産に取り組みたい人、(3) 農業と地域社会との共生の仕組みを考えたい人、をアドミッションポリシーとしている。この課題に対する論述から、地域農業の国際的なつながりという観点も含めて、志願者が幅広い視野で農業を捉えられているかどうか、総合的に評価する。